

**TOSHIBA**

Leading Innovation >>>

# 2013年度 第3四半期決算 (9ヶ月累計)

2014年1月30日

株式会社 **東芝**

代表執行役副社長 久保 誠

# 注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの9ヶ月累計です。
- セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 2012年7月に買収したIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2012年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

# 今回のポイント

## ● [売上高] 主要5セグメントの全てにおいて対前年同期で増収を達成

売上高 4兆5,888億円 (対前年同期 +5,458億円)

- メモリが引き続き好調に推移したことにより、電子デバイス部門が大幅増収。
- 太陽光発電などの社会システム事業が好調だった電力・社会インフラ部門や、エレベータや東芝テックが好調だったコミュニティ・ソリューション部門も増収となり、ヘルスケア部門やライフスタイル部門も増収。

## ● [損益] 営業損益は対前年同期550億円の増益で、過去最高を達成

営業損益 1,533億円 (対前年同期 +550億円)

税引前損益 910億円 (対前年同期 ±0億円)

当期純損益 387億円 (対前年同期 ▲158億円)

- 電子デバイス部門が第3四半期においても上期を超える利益率を維持し、9ヶ月累計での過去最高を達成。コミュニティ・ソリューション部門、ヘルスケア部門も増益。
- 電力・社会インフラ部門は、火力発電システムの復興需要減、海外の原子力発電システムの悪化により対前年同期で減益。
- ライフスタイル部門では、液晶テレビと家庭電器が第3四半期に黒字化を達成、パソコンは現在進めている構造改革の一環として在庫処理費用を計上。部門全体としては、第3四半期は第2四半期から大幅改善。
- 当期純損益は税金費用の増加による影響等により減益となるも、期初予想を上回るレベルを達成。

# 概要 対前年同期

単位：億円

摘 要	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
売上高	45,888	40,430	5,458
営業損益	1,533	983	550
%	3.3%	2.4%	0.9%
税引前損益	910	910	0
%	2.0%	2.3%	-0.3%
当期純損益	387	545	-158
%	0.8%	1.3%	-0.5%
基本的1株当たり 当期純損益	9円13銭	12円87銭	-3円74銭

# セグメント情報 対前年同期

単位:億円

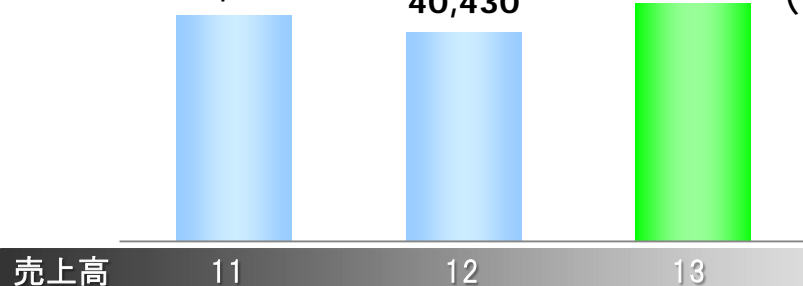
売上高	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
電力・社会インフラ	11,786	11,007	779
コミュニティ・ソリューション	9,158	7,836	1,322
ヘルスケア	2,689	2,550	139
電子デバイス	13,135	9,622	3,513
ライフスタイル	9,682	9,542	140
その他	3,477	3,509	-32
連結計	45,888	40,430	5,458

営業損益	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
電力・社会インフラ	43	542	-499
%	0.4%	4.9%	-4.5%
コミュニティ・ソリューション	162	140	22
%	1.8%	1.8%	0.0%
ヘルスケア	144	131	13
%	5.4%	5.1%	0.3%
電子デバイス	1,686	553	1,133
%	12.8%	5.7%	7.1%
ライフスタイル	-414	-289	-125
%	-4.3%	-3.0%	-1.3%
その他	-89	-84	-5
%	-2.6%	-2.3%	-0.3%
連結計	1,533	983	550
%	3.3%	2.4%	0.9%

# 決算レビュー

単位: 億円  
(対12年度)

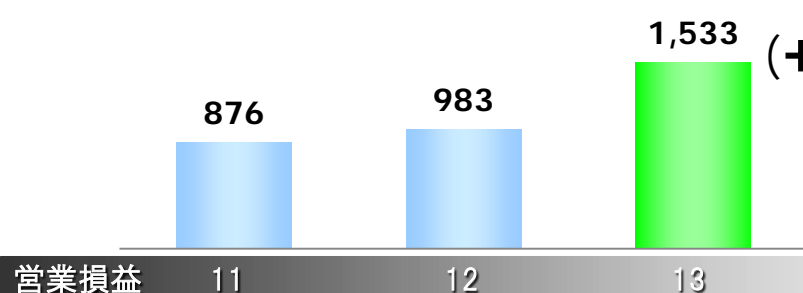
43,539 40,430 45,888 (+14%)



■ 売上高: 増収  
電子デバイスを中心に主要5セグメントの全てで増収となり、全体で増収

売上高 11 12 13

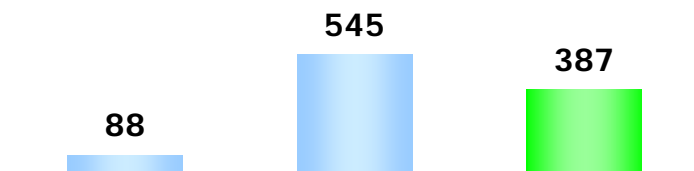
876 983 1,533 (+550)



■ 営業損益: 増益  
電子デバイスが大幅増益となり、全体で増益

営業損益 11 12 13

(▲158) ■ 当期純損益: 減益

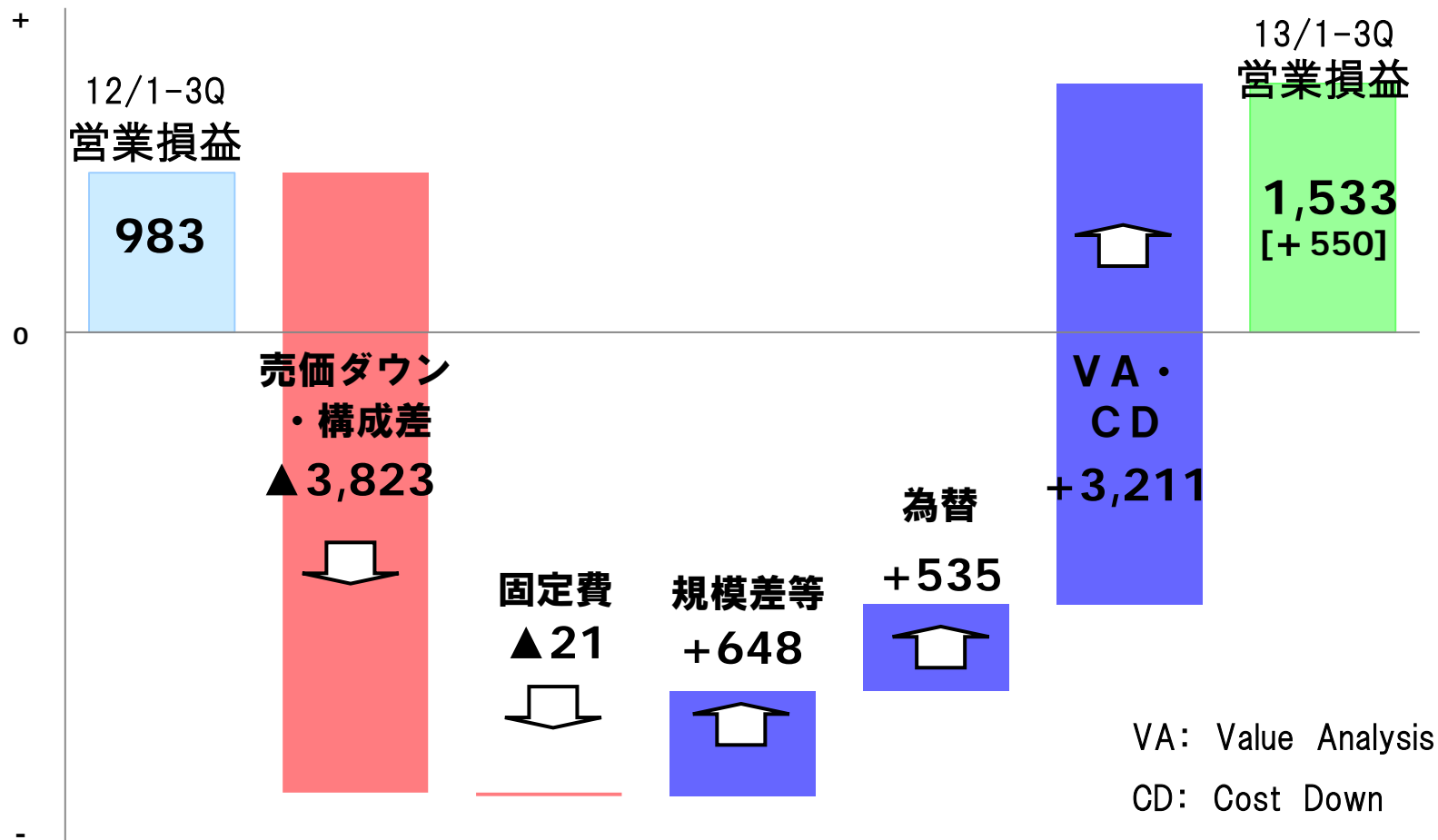


税金費用の増加による影響等により減益

当期純損益 11 12 13

# 営業損益分析

単位: 億円

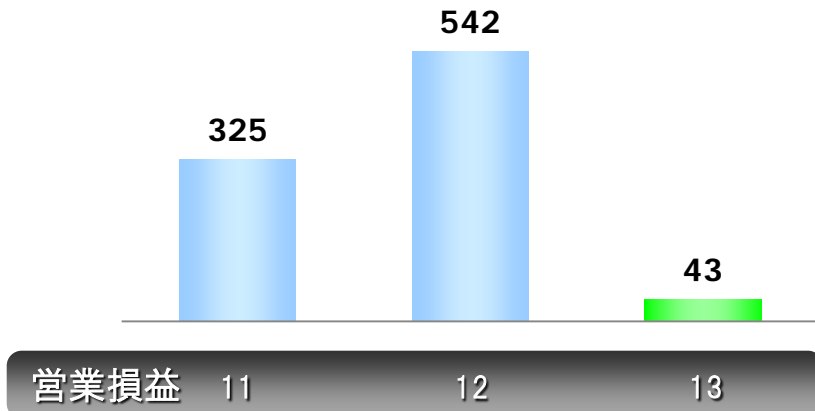
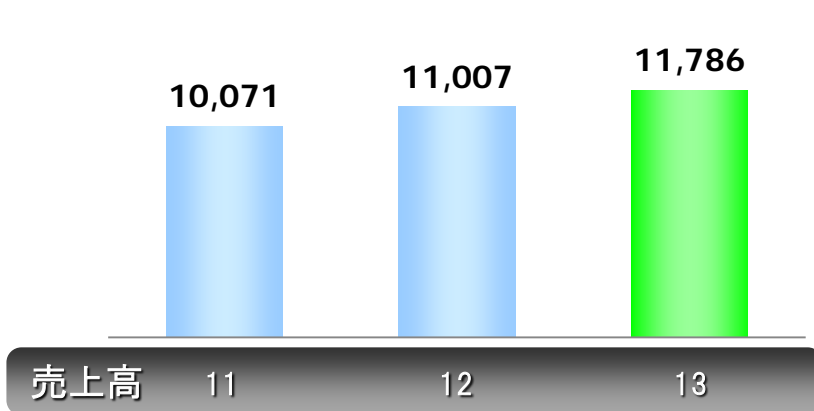


# 電力・社会インフラ

単位: 億円  
(対12年度)

(+7%)

(▲ 499)



■ 太陽光発電等の再生可能エネルギー関連や、鉄道・自動車向け機器、産業用機器などの社会システム関連が引き続き伸長。国内の原子力発電システム等が減収となったものの、部門全体では増収。

■ 社会システム関連は、太陽光発電や鉄道など各事業とも好調に推移。火力発電システムは減益となるも引き続き高い利益水準を維持。部門全体では、海外の原子力発電システムの悪化により減益。



# 電力・社会インフラ 第3四半期のトピックス

- インドVijai社のT & D事業の買収を完了
- 英国NuGen社の株式60%の取得を合意(1月発表)
- 米国原発建設(ボーグル・4号機/VCサマー・3号機)ファーストコンクリート打設
- ドイツで太陽光発電の電力小売事業に参入
- 岐阜県奥飛騨温泉郷で地熱発電事業会社を設立
- 仙台市水道局小水力発電事業(上追沢沈砂池)事業権を獲得

## ■ 受注

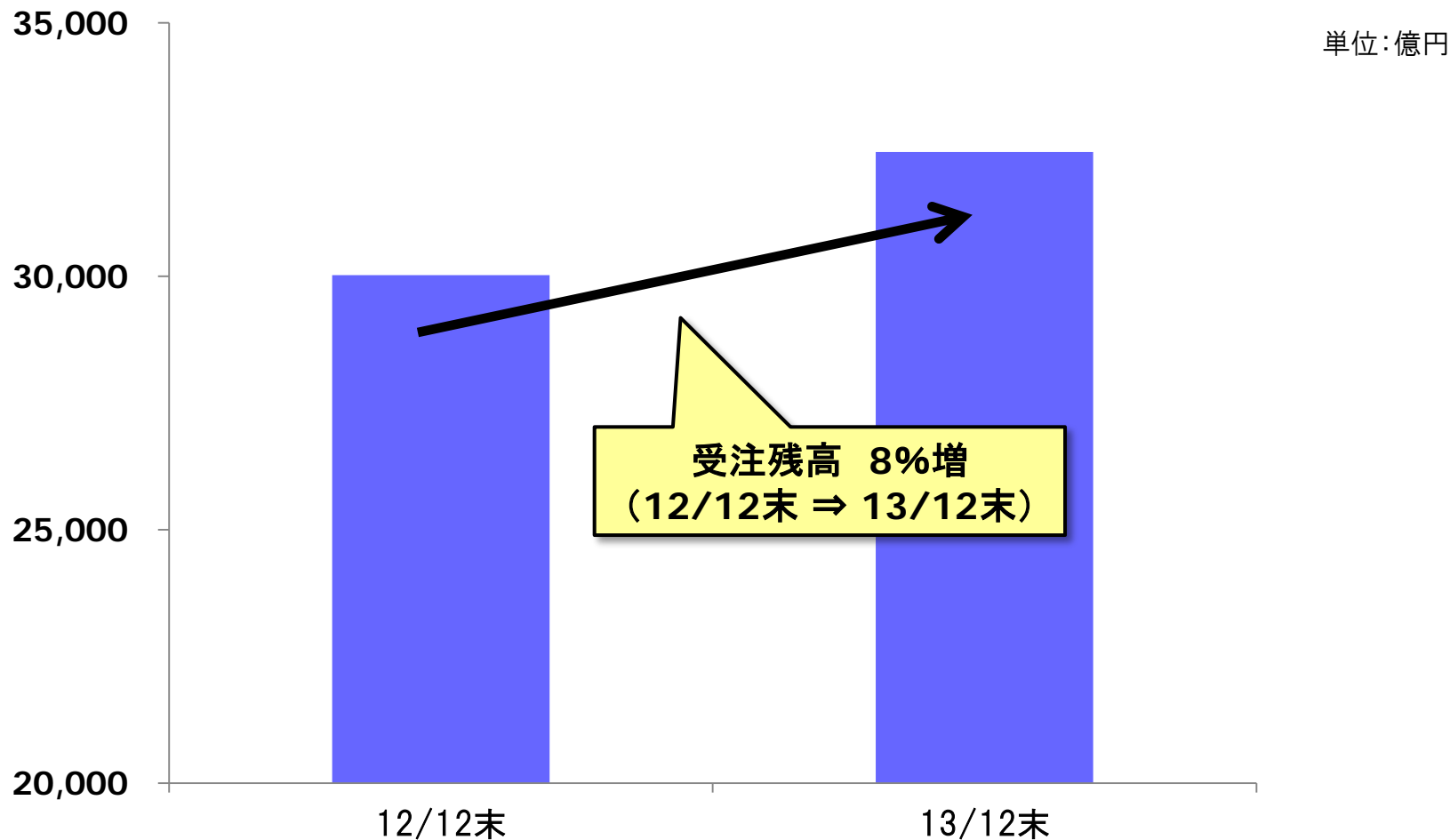
- 米国CPSエネルギー向けスマートメーター
- 米国フォード向けモーター・インバータ
- タイ・バンコク都市鉄道向け鉄道システム等
- 中国機関車電気品
- トルコ・ゾルルエネルギー社向け地熱発電システム
- 東北電力西仙台変電所向け蓄電池システム
- イタリア・テルナ社向け蓄電池システム

Copyright © 2014 Toshiba Corporation. All rights reserved.  
[www.toshiba.co.jp/about/ir](http://www.toshiba.co.jp/about/ir)

2013年度第3四半期決算

# 電力・社会インフラ事業 受注残高推移

※一部事業を除く

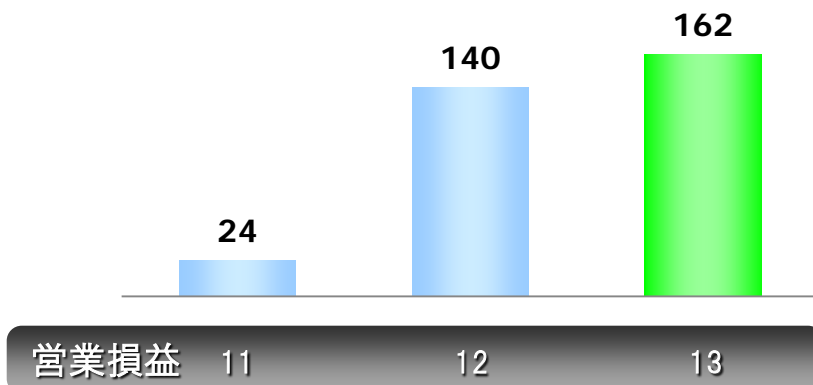
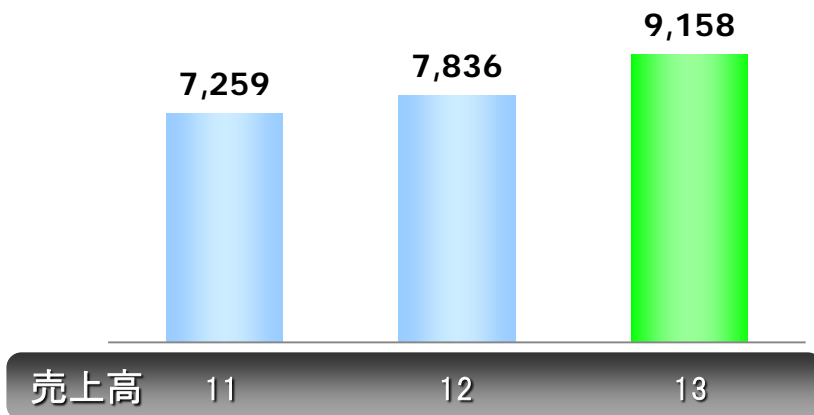


# コミュニティ・ソリューション

単位: 億円  
(対12年度)

(+17%)

(+22)



■ 防災システムやエレベータ、業務用空調等が堅調に推移。また東芝テックはIBM社から買収したPOS事業を中心に増収となり、部門全体として増収。

■ 新興国市場の拡大により、エレベータや業務用空調が増益。また、東芝テックも増益となったことにより、部門全体で増益。

POS: Point of Sales

# コミュニティ・ソリューション 第3四半期のトピックス

- インド・UEM社(水処理エンジニアリング会社)に出資
- 川崎市とスマートコミュニティ実現に向けた協定を締結し、実証実験を開始
- 石巻市でスマートコミュニティ構築に向けた地域エネルギー管理システムの導入を開始
- スマートコミュニティセンターに「東芝ショースペース」を開設
- 省エネ・環境・震災配慮型エレベーターが「第10回エコプロダクツ大賞」で経済産業大臣賞を受賞

## ■ 新製品、受注・納入等

- 果物や野菜の種類を識別するオブジェクト認識対応縦型スキャナ「IS-910T」を発売
- マカオ・大型リゾートホテル施設向け昇降機を受注
- 東寺・五重塔にLED照明を納入

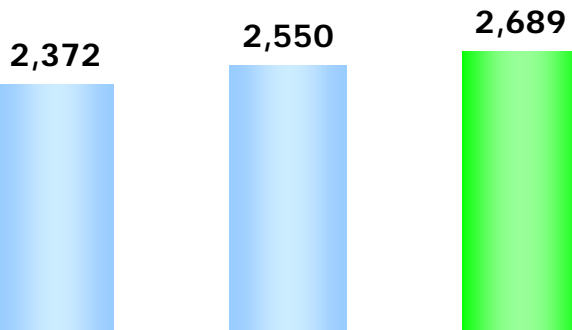
その他、自治体上下水道局向け電気設備工事等など複数受注

# ヘルスケア

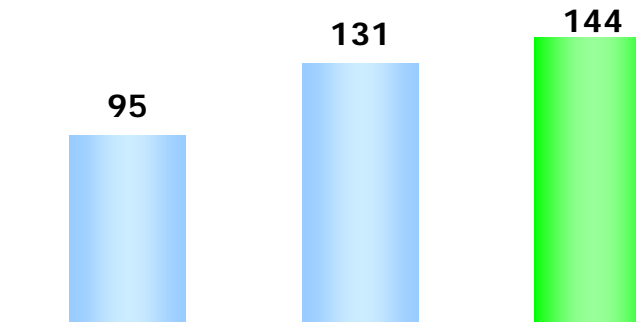
単位: 億円  
(対12年度)

(+5%)

(+13)



売上高 11 12 13



営業損益 11 12 13

- 機器販売については、主力のCTを中心にトルコ等新興国での売上が伸長。
- また、海外を中心とした据付台数の拡大に伴い、サービス事業が堅調に推移し、部門全体として増収。

- サービス事業や新興国での機器販売が増収により増益。加えて、円安による海外案件の収益性改善もあり、部門全体として増益。

# ヘルスケア 第3四半期のトピックス

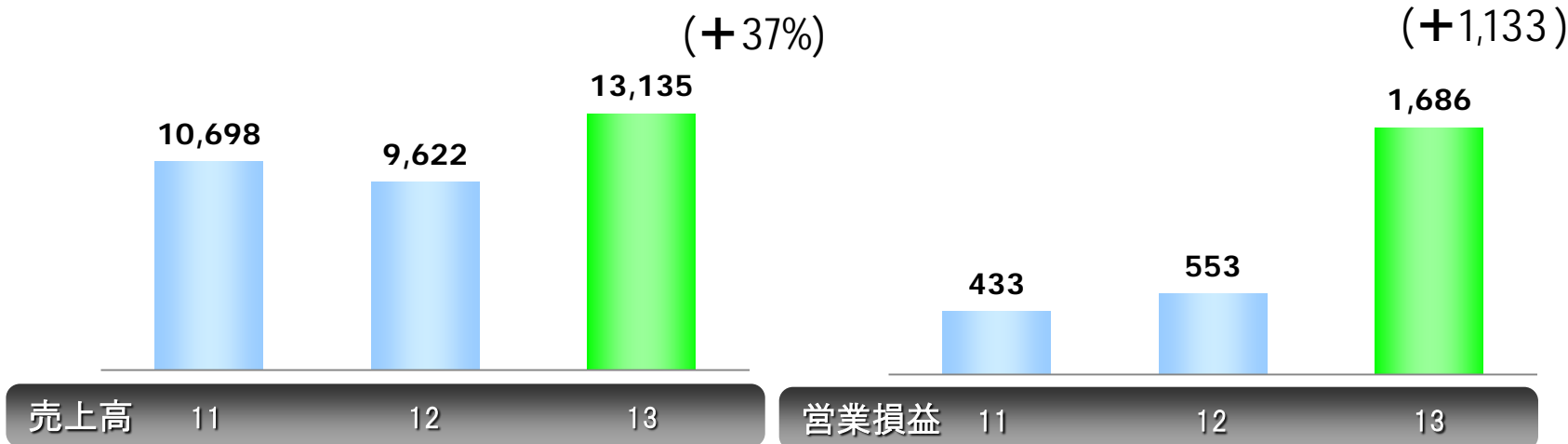
- ヘルスケア全般にわたる新規事業創出およびグループ内ヘルスケア事業の連携強化を担う「ヘルスケア事業開発部」を設立
- 中国・大連の研究開発センターが稼働開始
- ブラジル工場で超音波装置の製造開始
- 東北大学等のヘルスケアビッグデータに関する共同研究を開始
- 『シニア向け在宅サービス』事業を開始
- 「3Rセンター」を設立し、新興国を中心とした中古品販売体制を確立
- CT累計生産台数30,000台を達成

## ■ 新製品、受注・納入

- トルコ保健省にCT全数(84台)据え付け完了
- 1.5テスラ 省スペースMRI装置「Vantage Elan」の国内販売開始
- コンパクトなハイエンド超音波診断装置「Xario 100」を発売
- 裸眼3Dモニタの受注
- マンチェスター・ユナイテッドのトレーニング施設への医療機器納入完了

# 電子デバイス

単位: 億円  
(対12年度)



■メモリの売上が引き続き堅調に推移したことに加え、ストレージも3.5インチHDDを中心に伸長し部門全体で増収。

■メモリは、第3四半期において市場の需給バランスが若干緩和したものの高い利益水準を維持。部門全体で9ヶ月累計での過去最高益を更新。

# 電子デバイス 第3四半期のトピックス

- **米・OCZテクノロジー社からSSD事業に関する資産譲受契約を締結**

## ■ 新製品

- **19nm第二世代プロセスを用いた組込み式NAND型フラッシュメモリ (e・MMC™)を発売**
- **無線LAN搭載SDHCメモリカード「FlashAir」の新製品発売**
- **世界最速UHS- II 対応SDメモリカード「EXCERIA PRO」シリーズを発売**
- **記憶容量1TB・厚さ7mmの2.5型HDDの製品化**
- **ポータブルハードディスク「CANVIO」シリーズの新製品発売**
- **業界初のUSB・MicroUSBに対応したTransferJet™モジュールを発売**
- **車載用ビューカメラ向けCMOSイメージセンサをサンプル出荷**
- **車載システム(ドアミラー、エアコン等)に使用される小型モータ向けのドライバICを発表**
- **SATAインターフェースのエンタープライズ向けSSDを製品化**



# セミコンダクター&ストレージ 内訳

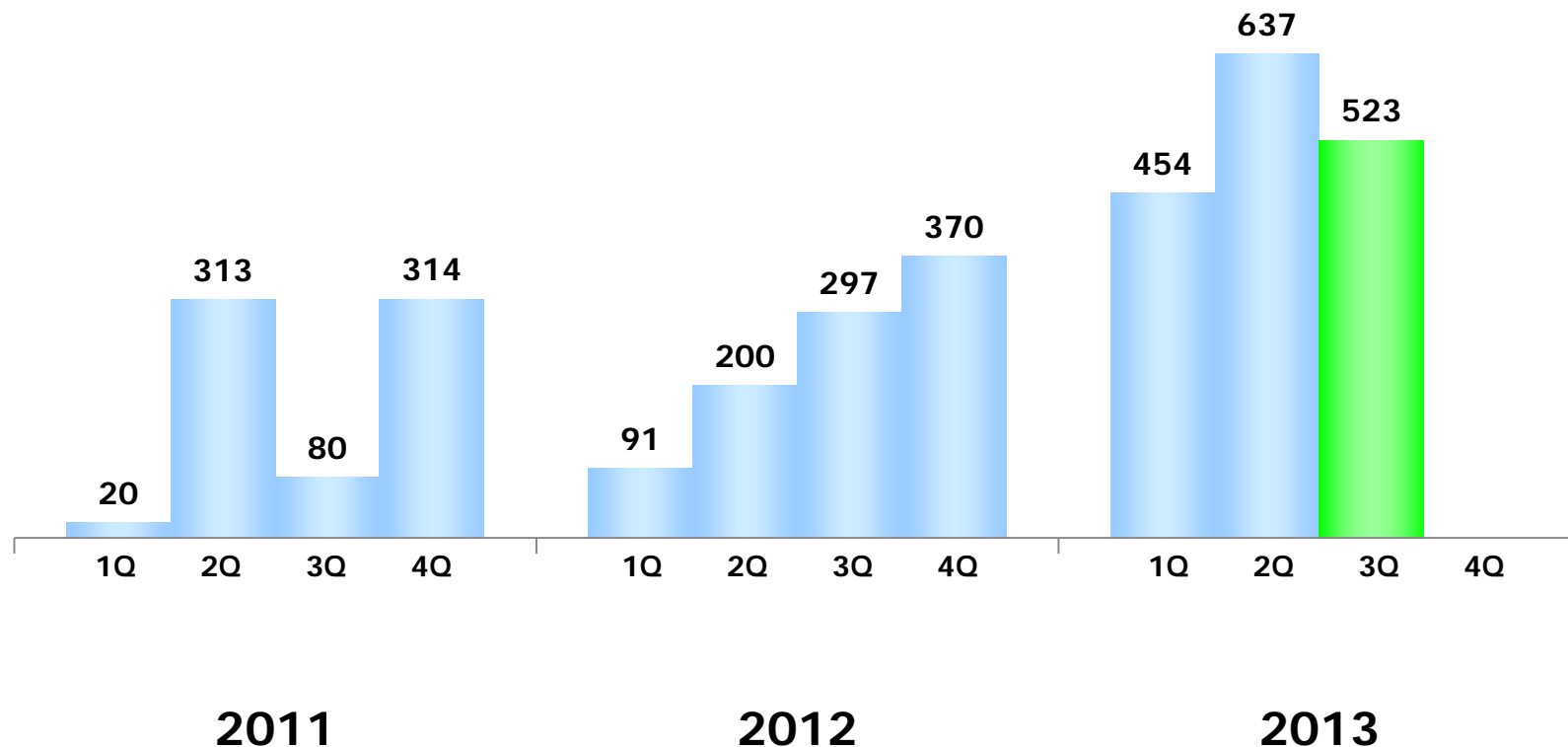
単位:億円

売上高	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
ディスクリート	1,143	1,119	24
システムLSI	1,531	1,641	-110
メモリ	6,281	3,560	2,721
セミコンダクター計	8,955	6,320	2,635
ストレージ	3,474	2,912	562

営業損益	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
セミコンダクター&ストレージ計	1,614	588	1,026

# セミコンダクター&ストレージ 四半期別営業損益トレンド

単位:億円



# ライフスタイル

- 第3四半期は、第2四半期から赤字幅をさらに半減。採算性が着実に向上。
- 液晶テレビと家庭電器については、第3四半期で黒字化を達成。
- パソコンについては、現在進めている構造改革の一環として在庫処理費用を計上。

売上高	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
テレビ	1,822	2,032	-210
パソコン	5,344	5,213	131
家庭電器	1,823	1,579	244

単位:億円

営業損益	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
ライフスタイル計	-414	-289	-125



13年度 四半期別営業損益推移		
1Q	2Q	3Q
-257	-110	-47

# 営業外損益

単位:億円

	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
金融収支	-163	-165	2
為替差損益	171	51	120
固定資産売却損益	-35	62	-97
持分法投資損益	89	129	-40
構造改革費用	-155	-229	74
その他	-530	79	-609
合計	-623	-73	-550

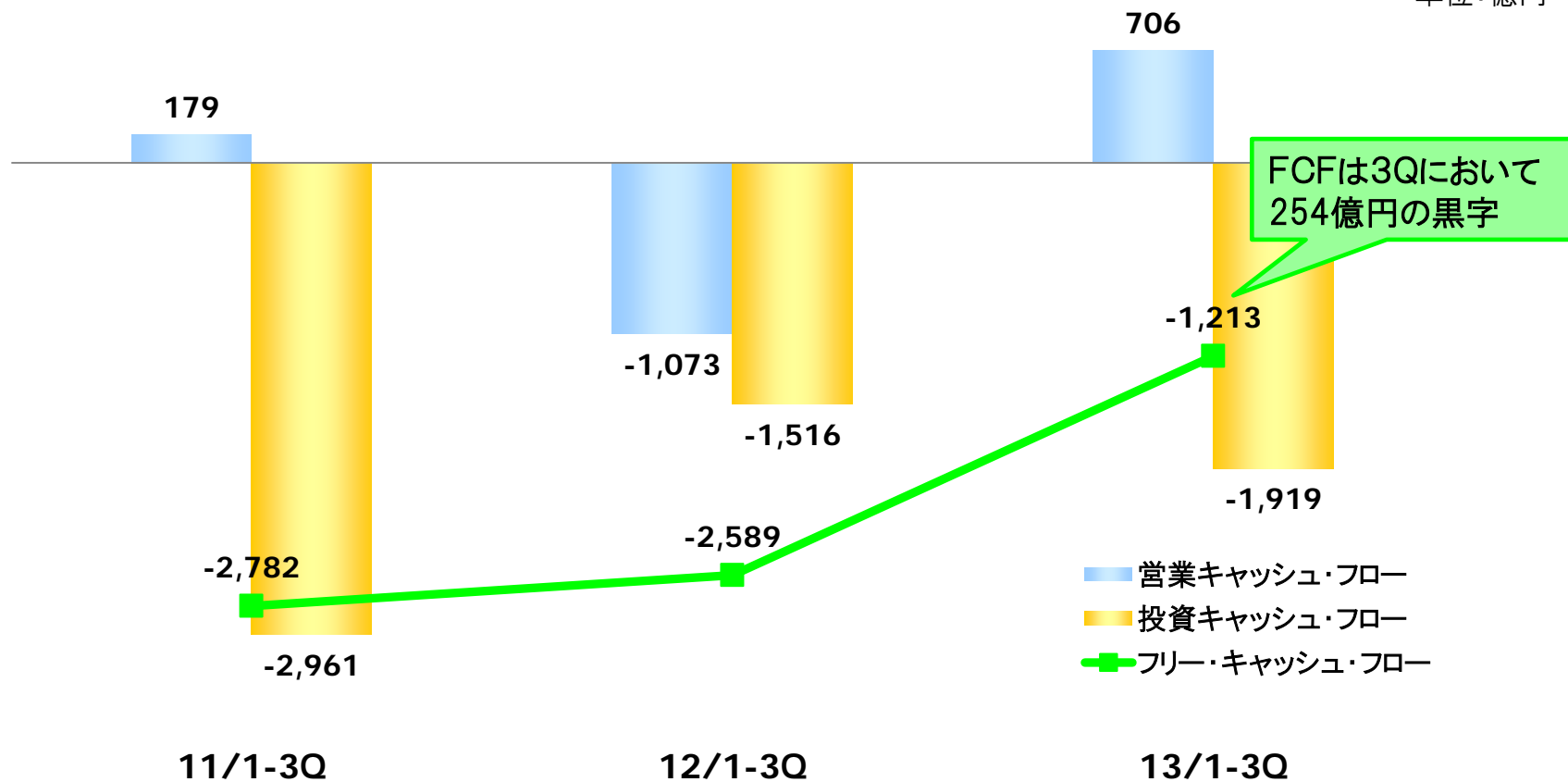
# 法人税等・非支配持分帰属損益

単位:億円

	13年度 1-3Q	12年度 1-3Q	差
			対12年度
税引前損益	910	910	0
法人税等	-427	-276	-151
非支配持分帰属損益	-96	-89	-7
当期純損益	387	545	-158

# キャッシュ・フロー

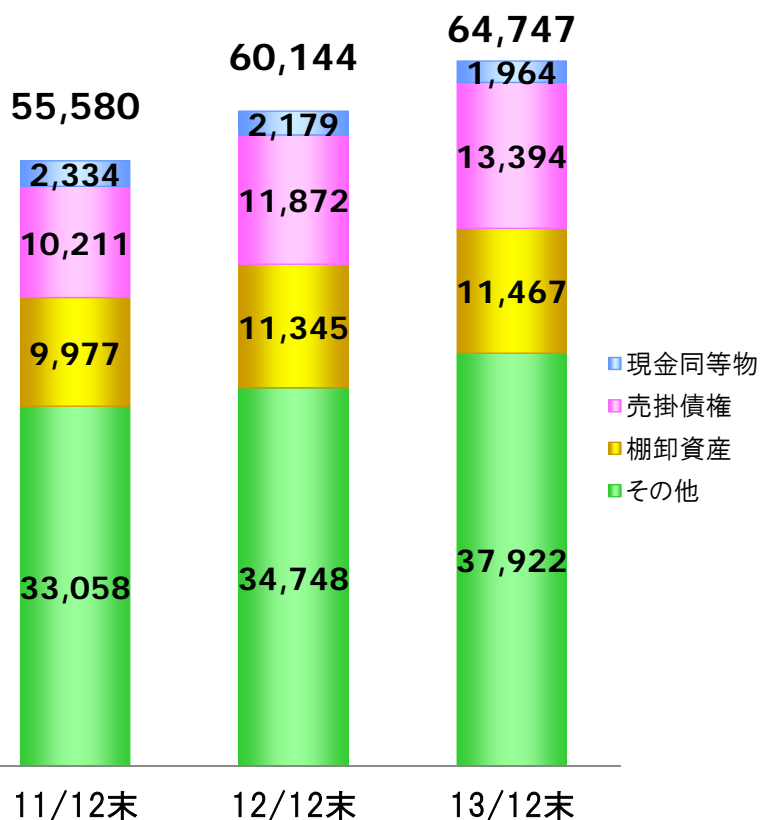
単位: 億円



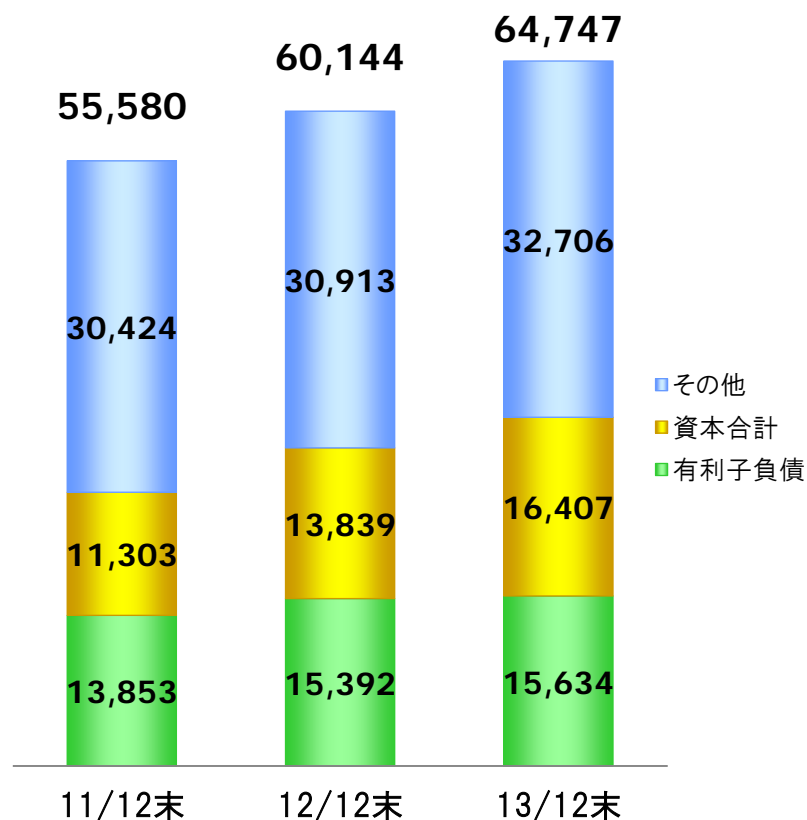
# 貸借対照表

単位：億円

## 資産



## 負債・資本



# 株主資本

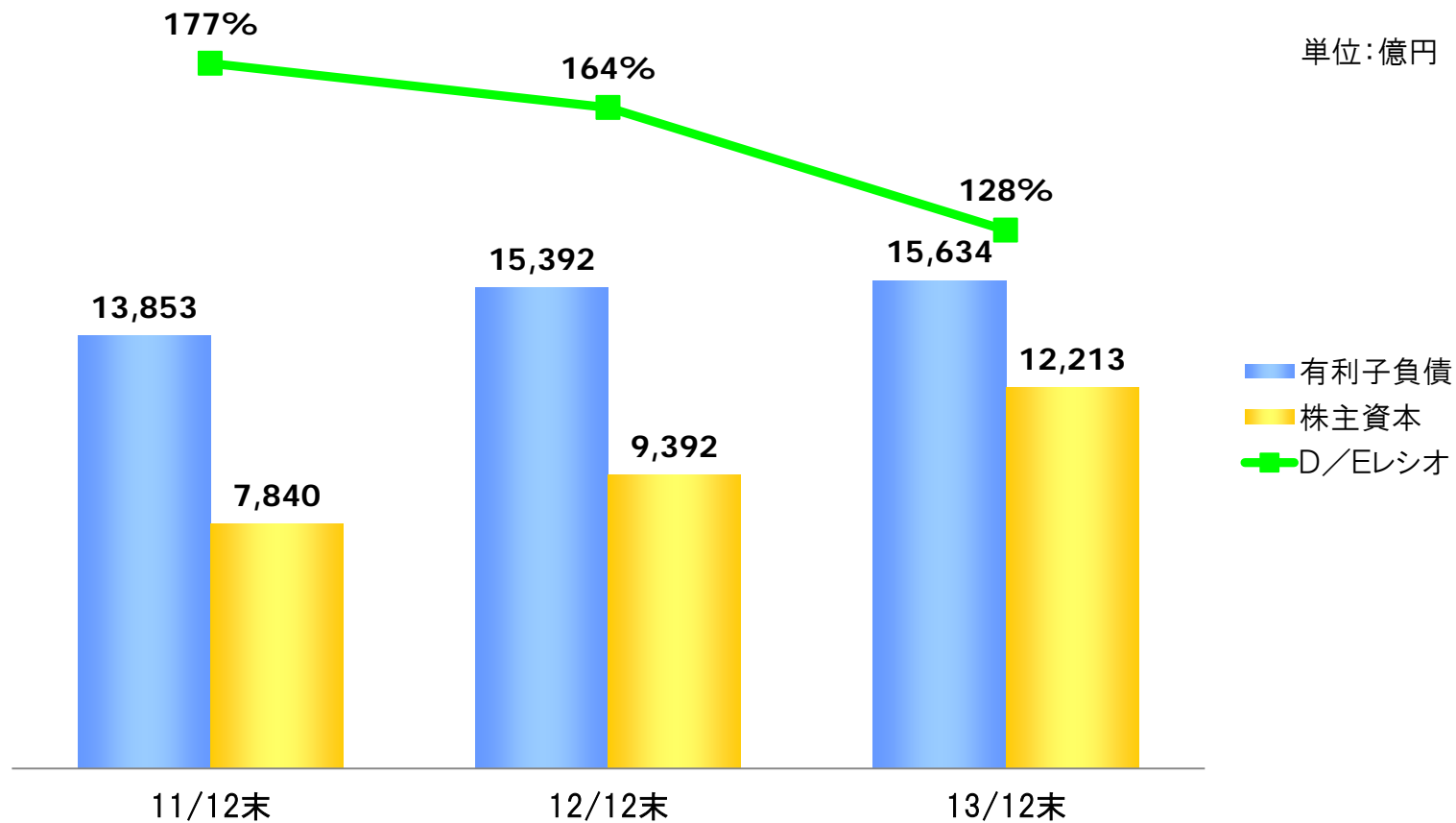
単位：億円

	13年 12月末	13年 3月末	12年 12月末	増減	
				対13年3月	対12年12月
資 本 金	4,399	4,399	4,399	0	0
資 本 剰 余 金	4,046	4,044	3,991	2	55
利 益 剰 余 金	6,402	6,354	6,126	48	276
その他の包括損益累計額	-2,617	-4,439	-5,109	1,822	2,492
自 己 株 式	-17	-15	-15	-2	-2
株 主 資 本	12,213	10,343	9,392	1,870	2,821
非 支 配 持 分	4,194	3,818	4,447	376	-253
資 本 合 計	16,407	14,161	13,839	2,246	2,568

株 主 資 本 比 率	18.9%	17.0%	15.6%	1.9%	3.3%
-------------	-------	-------	-------	------	------



# D/Eレシオ



# 概要 第3四半期

単位:億円

摘 要	13/3Q	12/3Q	差
			対12/3Q
売 上 高	15,496	13,571	1,925
営 業 損 益	477	296	181
%	3.1%	2.2%	0.9%
税 引 前 損 益	391	483	-92
%	2.5%	3.6%	-1.1%
当 期 純 損 益	172	294	-122
%	1.1%	2.2%	-1.1%

# セグメント情報 第3四半期

売上高	13/3Q	12/3Q	差
			対12/3Q
電力・社会インフラ	3,955	3,524	431
コミュニティ・ソリューション	3,160	2,713	447
ヘルスケア	831	775	56
電子デバイス	4,224	3,331	893
ライフスタイル	3,568	3,284	284
その他	1,107	1,100	7
連結計	15,496	13,571	1,925

単位:億円

営業損益	13/3Q	12/3Q	差
			対12/3Q
電力・社会インフラ	-90	133	-223
%	-2.3%	3.8%	-6.1%
コミュニティ・ソリューション	77	64	13
%	2.4%	2.4%	0.0%
ヘルスケア	44	35	9
%	5.4%	4.5%	0.9%
電子デバイス	548	280	268
%	13.0%	8.4%	4.6%
ライフスタイル	-47	-170	123
%	-1.3%	-5.2%	3.9%
その他	-55	-42	-13
%	-5.0%	-3.8%	-1.2%
連結計	477	296	181
%	3.1%	2.2%	0.9%

# 13年度業績予想

2013年10月30日に発表した業績予想を変更しておりません。

単位:億円

摘 要	13年度 業績予想 (10/30公表)	12年度 実績	差
			対12年度
売 上 高	63,000	58,003	4,997
営 業 損 益 %	2,900 4.6%	1,934 3.3%	966 1.3%
税 引 前 損 益 %	2,000 3.2%	1,546 2.7%	454 0.5%
当 期 純 損 益 %	1,000 1.6%	774 1.3%	226 0.3%
基 本 的 1 株 当 たり 当 期 純 損 益	23円61銭	18円27銭	5円34銭

※2012年7月に買収したIBM社のリテール・ストア・ソリューション事業に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2012年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

# セグメント情報 13年度業績予想

2013年10月30日に発表した業績予想を変更しておりません。

単位:億円

売上高	13年度 業績予想 (10/30公表)	12年度 実績	差
			対12年度
電力・社会インフラ	17,900	16,323	1,577
コミュニティ・ソリューション	13,600	11,791	1,809
ヘルスケア	4,200	3,796	404
電子デバイス	17,700	13,599	4,101
ライフスタイル	12,700	12,698	2
その他	5,200	4,988	212
連結計	63,000	58,003	4,997

営業損益	13年度 業績予想 (10/30公表)	12年度 実績	差
			対12年度
電力・社会インフラ	830	851	-21
%	4.6%	5.2%	-0.6%
コミュニティ・ソリューション	580	427	153
%	4.3%	3.6%	0.7%
ヘルスケア	300	238	62
%	7.1%	6.3%	0.8%
電子デバイス	2,100	912	1,188
%	11.9%	6.7%	5.2%
ライフスタイル	-370	-423	53
%	-2.9%	-3.3%	0.4%
その他	-40	-66	26
%	-0.8%	-1.3%	0.5%
連結計	2,900	1,934	966
%	4.6%	3.3%	1.3%

※ 連結計には、セグメント間消去等として以下の金額が含まれています。

13年度業績予想(10/30公表)

12年度

売上高 -8,300億円 営業損益 -500億円

売上高 -5,192億円 営業損益 -5億円

**TOSHIBA**  
**Leading Innovation >>>**